

報道関係 各位

名古屋市立大学大学院医学研究科
エコチル調査愛知ユニットセンター
センター長 上島 通浩
事務局長 金子 佳世
(電話：052-853-5212)



名古屋市立大学
エコチル調査愛知ユニットセンター
母と子どもの健康・環境総合研究センター

子どもの健康と環境に関する疫学調査（エコチル調査）愛知ユニットセンター 企画
エコチル調査参加者（保護者+小学生）交流イベント
まだまだつづくよ エコチル調査！ さかなクントークショー 開催のご案内

「エコチル調査」は、環境省の研究事業として、全国 15 地区の大学等で約 10 万組の親子を対象に 2010 年度より実施されている、**世界でも稀に見る大規模な出生コホート研究**（※）です。より良い子育て環境の実現や母子保健医療の向上に役立つ、300 編以上の研究論文がこれまでに発表されています。エコチル調査は、調査に参加するお子さまが 13 歳に達するまでを当初の調査期間としていましたが、昨年度、環境省が設置した有識者による検討会により、13 歳以降も調査継続が望まれるとする報告書がまとめられ、今年度、環境省は、お子様が 18 歳に達するまで調査を継続するため、基本計画改定を進めています。

「エコチル調査愛知ユニットセンター」では、海洋生物、海洋環境保全の専門家である「**さかなクン**」をお招きして、一宮市・名古屋市北区でエコチル調査に参加しているみなさまに、調査継続への協力を呼びかける交流イベントを開催いたします。つきましては、本イベントを広く知っていただきたくご案内するとともに、是非ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

（※）子どもが生まれる前(胎児期)から成長する期間、成長発達、健康状態、生活の様子等を追跡して調査する研究手法です。

ポイント

- エコチル調査愛知ユニットセンター長から調査参加者に向けて、**身の回りの環境や生活習慣と子どもの健康・発達との関係について** 最近の研究成果を紹介し、今後の調査継続への協力を呼び掛けます。
- 「**さかなクン**」から、小学生の子どもたちにも分かりやすく、海の生き物のゆたかさや環境保全の重要性について、クイズを交えてお話ししてもらいます。

	一宮市会場	名古屋市会場
1. 日時	2月11日(土) 14時開演	2月12日(日) 10時開演
2. 場所	一宮市民会館 大ホール	伏見ミリオン座 ミリオン1
3. 参加者	エコチル調査に参加している 保護者と小学2~5年生のお子さま	
4. 参加数	約900名(予定)	約150名(予定)
5. 内容	<ul style="list-style-type: none"> ■第一部：まだまだつづくよエコチル調査（センター長 上島） ■第二部：さかなクントークショー（さかなクン） 	
6. 取材	取材をご希望の際は、予め担当者まで社名、人数、代表者、電話番号のご連絡をお願いいたします ※「さかなクン」が映り込むかたちでイベントの様子を撮影頂くことは可能ですが、「さかなクン」に対する直接インタビューはご遠慮願います。	
7. 参考	エコチル調査愛知ユニットセンターホームページ http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/ecoaichi/	